

小金井市保健福祉総合計画（地域福祉計画）策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

市民の皆様には日ごろから福祉行政にご協力いただき、ありがとうございます。

小金井市では、保健福祉に関する施策の総合的な推進を図るため、小金井市保健福祉総合計画を策定します。保健福祉総合計画の中の一つに、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくりのため、市民、関係機関、団体と行政が協働し、地域住民がお互いに助け合い、支え合うことのできる仕組みづくりをめざす「小金井市地域福祉計画」があります。

このアンケート調査は、保健福祉総合計画の中の地域福祉計画策定のための調査で、無作為に抽出した18歳以上の市民1,700人を対象に実施します。皆様の福祉に関する考え方、地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聞きし、計画策定に反映していきたいと考えております。

また、このアンケート調査に際しましてはプライバシーの保護に万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年12月

小金井市長 西岡 真一郎

ご記入にあたってのお願い

○この調査票には、**お名前・ご住所をご記入しないでください。**

○ご記入は、ご本人にお願いいたします。ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人の考えをお聞きの上、またはご意向をくみ取ったうえで、代理でご記入をお願いいたします。

○お答えは、あてはまる回答の**番号に○**をつけてください。また、記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。

○なお、本調査の結果は統計的に処理いたしますので、お答えいただいた方にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思いのままをお答えいただきますようお願い申し上げます。

○ご記入いただいた調査票は、**12月22日（木）**までに、同封の封筒に入れて（切手を貼らずに）投函してください。ご協力の程よろしくようお願い申し上げます。

【調査に関するお問い合わせ先】

小金井市 福祉保健部 地域福祉課

電話：042-387-9915（直通） FAX：042-384-2524

継続

＝前回調査から継続している設問を示します

新規

＝新規に設けた設問を示します

I. あなたご自身についておたずねします。

F1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

1 男性

2 女性

継続

F2 あなたの年齢は次のどれですか。(ひとつだけ○)

1 18～19歳

5 35～39歳

9 55～59歳

13 75～79歳

2 20～24歳

6 40～44歳

10 60～64歳

14 80歳以上

3 25～29歳

7 45～49歳

11 65～69歳

4 30～34歳

8 50～54歳

12 70～74歳

継続

F3 あなたはどちらにお住まいですか。(ひとつだけ○)

1 東町

5 中町

9 貫井北町

2 梶野町

6 前原町

10 貫井南町

3 関野町

7 本町

4 緑町

8 桜町

継続

F4 あなたは小金井市に住んでどのくらいになりますか。(ひとつだけ○)

1 1年未満

4 5年以上 10年未満

2 1年以上 3年未満

5 10年以上 20年未満

3 3年以上 5年未満

6 20年以上

継続

F5 あなたの主な職業は何ですか。(ひとつだけ○)

1 会社員

7 学生

2 公務員

8 パート、アルバイト、フリーター

3 自営業(商店、企業経営など)

9 専門的職業(医師、看護師、弁護士、会計士、
教師、塾講師、芸術家など)

4 農林水産業

5 家事専業

10 その他()

6 無職(年金等生活者など)

継続

F6 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(ひとつだけ○)

1 ひとり暮らし

4 三世帯世帯(親と子と孫)

2 夫婦のみ

5 その他()

3 二世帯世帯(親と子)

継続

F7 あなたの住居形態はどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 持ち家（一戸建て） | 5 公営住宅 |
| 2 持ち家（集合住宅） | 6 社宅・寮・官舎 |
| 3 賃貸（一戸建て） | 7 その他（ |
| 4 賃貸（集合住宅） | |

継続

II. 「地域」との関わりについておたずねします。

問1 あなたはご自分がお住まいになっている町内の住み心地に満足していますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 かなり満足している | 3 あまり満足していない |
| 2 まあまあ満足している | 4 全く満足していない |

継続

問2 あなたは、町内の人とはどの程度お付き合いをしていますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 だれとでも親しく付き合っている | 3 たまに挨拶や立ち話等をする程度である |
| 2 特定の人とは親しくしている | 4 ほとんど付き合いはない |

継続

問3 今の近所づきあいには満足していますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 かなり満足している | 3 あまり満足していない |
| 2 まあまあ満足している | 4 全く満足していない |

継続

問4 あなたにとって、自宅以外に気軽に行ける「居場所」はありますか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 ある | 2 ない | 3 わからない |
|------|------|---------|

新規

(問4で「1」を選んだ人におたずねします。)

問4-1 それはどのような場所・施設ですが。(○は3つまで)

新規

- | | | |
|---------------|------------|----------------|
| 1 親族や友人・知人の家 | 4 公園や緑地 | 7 お店やカフェ等の商業施設 |
| 2 図書館や公民館・児童館 | 5 保育園、学校等 | 8 所属している団体等の施設 |
| 3 市の集会施設 | 6 習い事などの施設 | 9 その他（ |

問5 あなたにとって助け合い、支え合える「地域」とは、どういった範囲ですか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 隣近所 | 4 中学校区 |
| 2 自治会・町内会 | 5 小金井市全地域 |
| 3 小学校区 | 6 その他() |

継続

**問6 現在、あなたの住んでいる地域の中での問題点・不足していると思うものは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)**

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1 あいさつをしない人が多い | 8 隣近所との交流が少ない |
| 2 緊急時の対応体制がわからない | 9 世代間の交流が少ない |
| 3 犯罪の増加 | 10 地域の活動が活発でない |
| 4 交通マナーの乱れ | 11 地域の中で気軽に集まれる場が少ない |
| 5 道ばたのごみが増えた | 12 障がい者に対する理解が不足している |
| 6 地域での子どもの見守りがなされていない | 13 健康に対する意識が低い |
| 7 子どもや高齢者、障がい者に対する虐待を見たり聞いたりする | 14 特に問題はない |
| | 15 その他() |

継続

問7 あなたは、町内の行事や活動等に参加していますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 積極的に参加している | 4 ほとんど参加していない |
| 2 できるだけ参加している | 5 どのような行事・活動があるか知らない |
| 3 あまり参加していない | |

継続

問8 地域の課題を解決するために、どのような方策が必要だと思いますか。(○は3つまで)

- 1 町内会・自治会への入会を勧める
- 2 地域の集まりへの参加を促す
- 3 地域活動を活発にする
- 4 住民のボランティア活動を活発化させる
- 5 地域の見守り活動を活発化させる
- 6 誰もが気軽に来られる居場所を地域に増やす
- 7 相談窓口を充実させる
- 8 地域福祉の担い手となる人々^{※1}を増やす
- 9 地域福祉の担い手となる人々^{※1}が連携する
- 10 地域の問題を専門的な福祉サービスにつなげる
- 11 住民と行政をつなげるパイプ役を果す組織を増やす
- 12 その他()

新規

※1 行政、民生委員・児童委員、町内会・自治会、ボランティア団体、NPO等

Ⅲ. 地域活動やボランティア活動などについておたずねします。

問9 あなたは、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等について、取り組んだことはありますか。(ひとつだけ○)

1 現在、継続的に取り組んでいる	4 取り組んだことはない
2 たまに、取り組むことがある	5 取り組むことができない
3 取り組んだことはあるが、現在はほとんどしていない	

継続

問9-2へ

(問9で「1」「2」「3」を選んだ人におたずねします。)

問9-1 どのような活動に取り組んだことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 自治会活動や町内会活動	8 消費者団体活動
2 PTA活動や学校ボランティア活動	9 地域防災活動
3 老人クラブ活動	10 国際交流活動
4 子ども会などの青少年育成活動	11 男女共同参画推進活動
5 ごみのリサイクル活動	12 交通安全活動
6 福祉ボランティア活動	13 自然環境保護などの環境活動
7 芸術文化活動	14 その他 ()

継続

(問9で「4」「5」を選んだ人におたずねします。)

問9-2 現在活動していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 自治会等の組織に入っていない	6 家族の理解が得られない
2 仕事・子育て・介護などで時間がない	7 体調がすぐれない
3 参加方法がわからない	8 一緒に活動する仲間がいない
4 興味がない	9 人間関係等がわずらわしい
5 経済的な負担が大きい	10 その他 ()

継続

(すべての方におたずねします。)

問10 どのような条件であれば、活動・参加したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 活動情報の提供がある	7 特技や知識が活かせる
2 友人等といっしょに参加できる	8 身体的な負担が少ない
3 身近なところで活動できる	9 経済的な負担が少ない
4 活動時間や曜日が自由	10 自分の知識や経験を豊かにできる
5 気軽に参加できる	11 その他 ()
6 適切な指導者やリーダーがいる	11 特にない

継続

IV. 日常生活についておたずねします。

問11 あなたが日常生活の中で不安や課題と感じていることはありますか。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 家族の介護に関すること | 8 健康に関すること |
| 2 子育てに関すること | 9 ごみの問題等、生活環境の保全に関すること |
| 3 教育に関すること | 10 犯罪・治安に関すること |
| 4 仕事に関すること(失業問題等も含む) | 11 災害時の備えに関すること |
| 5 経済的なこと | 12 その他(|
| 6 生きがいづくりや社会参加に関すること | 13 特にない |
| 7 生涯学習に関すること | |

継続

問12 日常生活の中で不安や課題と感じていることに対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(ひとつだけ〇)

- 1 自分たちの生活に関わることだから、できるだけ当事者や関係者同士で解決したい
- 2 地域のことに熱心な人たちが考えてくれるので、その人たちに任せておきたい
- 3 住民と行政とで協働して解決していきたい
- 4 行政に解決してもらえるように、積極的に要求していきたい
- 5 その他(

継続

問13 あなたが生活上の問題で相談や助けが必要なとき、だれに手助けを頼みたいですか。(〇は3つまで)

- | | | |
|----------------|---------------------|---------------|
| 1 家族・親族 | 8 ボランティア・NPO法人 | 15 警察署・消防署 |
| 2 友人・知人 | 9 地域包括支援センター | 16 保育園、学校等の先生 |
| 3 同じ問題や悩みをもつ仲間 | 10 自立相談サポートセンター※ | 17 頼める相手がない |
| 4 町内会や近所の人 | 11 シルバー人材センター | 18 自分で解決する |
| 5 市役所の相談窓口 | 12 障害者福祉センター | 19 その他(|
| 6 社会福祉協議会 | 13 ケアマネジャーや福祉施設の関係者 | |
| 7 民生委員・児童委員 | 14 かかりつけ医 | |

継続

【※自立相談サポートセンターとは】

市が社会福祉協議会に委託し、生活が困窮している人に、支援員が支援プランを作成し、問題解決に向けた支援を行う相談窓口です。

【所在地】

小金井市本町5丁目36番17号 小金井市社会福祉協議会内

問14 隣近所で、高齢者や障がいのある方の介助・介護や子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 安否確認の声かけ | 8 子どもの送り迎え |
| 2 趣味などの話し相手 | 9 子どもの通学路の見守り |
| 3 買い物の手伝い | 10 高齢者等の介護 |
| 4 ごみ出し | 11 困りごとへの相談相手 |
| 5 外出の手助け | 12 緊急時の手助け |
| 6 家の前などの掃除 | 13 その他 () |
| 7 短時間の子どもの預かり | 14 特にない |

継続

問15 あなたの現在の生活は、経済的にみてどう感じていますか。(ひとつだけ○)

新規

- 1 苦しい 2 やや苦しい 3 ややゆとりがある 4 ゆとりがある

**問16 あなたは過去1年間の間で、以下のような経験はありましたか。
((1)~(7)のそれぞれひとつに○)**

新規

	あった	なかった	わからない
(1) あなたやご家族が必要とする食料が買えないことがあった(嗜好品を除く)	1	2	3
(2) あなたやご家族が必要とする衣料品が買えないことがあった(高価な衣服や貴金属を除く)	1	2	3
(3) 電気料金、ガス料金、電話代等の未払いがあった	1	2	3
(4) 家賃を滞納したことがあった	1	2	3
(5) 借金の返済を滞納したことがあった	1	2	3
(6) あなたやご家族が病気やけがのために病院や診療所を受診したほうが良いと思ったが、実際にはできなかった	1	2	3
(7) あなたやご家族が進学(高校・大学等)をあきらめたり、志望先を変更したことがあった	1	2	3

問17 あなたはご自身やご家族の将来に関して、以下のことに不安を感じていますか。
((1)~(4)のそれぞれひとつに○)

	不安がある	少し不安がある	あまり不安はない	不安はない
(1) 健康に過ごせるかどうか	1	2	3	4
(2) 生きがいを感じる生活ができるかどうか	1	2	3	4
(3) 経済的に困らない生活ができるかどうか	1	2	3	4
(4) 地域や社会から孤立しないかどうか	1	2	3	4

V. 防災や災害時の対応についておたずねします。

継続

問18 あなたは防災に対する日ごろからの取り組みや、災害などの緊急時の対応について、どのようにお考えですか。((1)~(6)のそれぞれひとつに○)

	はい	いいえ	わからない
(1) 災害時の避難場所を知っていますか	1	2	
(2) 日ごろから地域の防災訓練に参加していますか	1	2	
(3) 家庭に食料や日用品の備蓄をしていますか	1	2	
(4) 災害などの緊急時に、避難所への誘導などの手助けが必要ですか	1	2	3
(5) 災害などの緊急時に、高齢者世帯や障がいのある人などの要援護者の避難等の手助けができますか	1	2	3
(6) 災害などの緊急時に、近所の人と互いに助け合えると思いますか	1	2	3

問19 災害が発生して避難が必要になったときに、あなたはどのようなことが心配ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 お住まい（家屋）の耐震性のこと
- 2 家具や家電の転倒対策が不十分なこと
- 3 食料や日用品の備蓄が不十分なこと
- 4 災害時の集合場所や避難所の場所がはっきりわからないこと
- 5 自分が一人で避難することが困難なこと
- 6 一人で避難することが困難な同居の家族（高齢者、障害のある方、乳幼児等）がいること
- 7 自分や家族の健康のこと
- 8 家族の所在や安否確認のこと
- 9 飼っているペット（犬・猫など）の避難のこと
- 10 特に心配なことはない
- 11 その他（)

継続

問20 災害に備えて、市民や企業等が行政と協働で取り組むと良いと思う事はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 地域住民同士の声かけや安否確認
- 2 住民同士で行う防災組織の活動の充実
- 3 地域ぐるみの実践的な防災訓練の充実
- 4 地域独自の防災マニュアルや防災マップの作成
- 5 地域住民を対象とした防災講習会・学習会の開催
- 6 小・中学校の防災教育・訓練の充実
- 7 地域内外の団体等との日ごろからの交流
- 8 商店や会社による場の提供や備蓄品の提供等
- 9 その他（)

継続

VI. 福祉の制度・サービス等についておたずねします。

問21 あなたは、次の福祉関係団体・制度について、どの程度ご存知ですか。

継続

((1)~(8)のそれぞれひとつに○)

	内容を知っている	名前程度は知っている	知らない
(1) 民生委員・児童委員	1	2	3
(2) 社会福祉協議会	1	2	3
(3) 福祉サービス苦情調整委員（福祉オンブズマン）	1	2	3
(4) シルバー人材センター	1	2	3
(5) 自立相談サポートセンター 市が社会福祉協議会に委託し、生活が困窮している人に、支援員が支援プランを作成し、問題解決に向けた支援を行う窓口。	1	2	3
(6) 権利擁護センター 市が社会福祉協議会に委託し、認知症状や障がいなどで、サービスを選んだり、契約したり、金銭管理が難しくなった方に対し、成年後見制度や福祉サービス利用の支援を行う窓口。	1	2	3
(7) 成年後見人制度 判断能力に不安のある方の生活を支えるため、本人の意思を確認しながら日常生活における判断を本人に代わって行う制度。	1	2	3
(8) 避難行動要支援者名簿 災害時に1人で避難することが困難で、支援が必要な方をあらかじめ市に登録し、本人同意のもと、市の関係部署、警察、消防等と情報を共有する名簿。	1	2	3

問22 あなたは、自分に必要な「福祉サービス」※の情報をどの程度入手できているとお考えですか。(ひとつだけ○)

※福祉サービス：行政が行う高齢者福祉サービス、介護保険サービス、障害福祉サービス、児童福祉サービスなど

継続	
1 十分入手できている	3 ほとんど入手できていない
2 十分ではないが、入手できている	4 今のところ情報を得る必要がない
↓	↓
問22-1へ	問23へ

(問22で「1」「2」「3」を選んだ方におたずねします。)

問22-1 あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

継続	
1 市役所の窓口や市報	6 ケアマネジャーやヘルパー
2 民生委員・児童委員	7 近所の人・知人・友人
3 社会福祉協議会	8 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ
4 子ども家庭支援センター	9 インターネット
5 地域包括支援センター	10 その他 ()

(すべての方におたずねします。)

問23 社会福祉協議会は、様々な福祉問題の解決に向けて活動や支援を行っています。社会福祉協議会の行う活動・支援として、今後、充実してほしいものはどれですか。(○は3つまで)

継続	
1 ボランティア活動の参加促進と支援	
2 住民による見守りや支え合い活動への支援	
3 隣近所や町内会など、地域における住民同士の交流活動への支援	
4 気軽に相談できる福祉総合相談の充実	
5 誰もが安心して在宅で生活するための福祉サービスの充実	
6 地域住民への福祉に関する普及啓発	
7 学校における福祉体験学習の推進	
8 広報紙やインターネットなどによる福祉に関する情報発信の充実	
9 その他 ()	
10 特になし	

VI. 保健福祉施策等についておたずねします。

問24 地域の支え合いの仕組みづくりで、あなたが特に必要であると思うことは何ですか。

(○は3つまで)

- 1 地域住民が地域の福祉活動に参加するようPRすること
- 2 地域の人々が知り合う機会や活動する場所を確保すること
- 3 ボランティアを募集し、紹介する窓口を設けること
- 4 地域の支え合いを進めるために、きっかけとなる事業を創設し推進すること
- 5 様々な団体が地域の課題について話し合うための機会を設けること
- 6 活動する場所や資金を行政が支援すること(活動拠点等の整備等)
- 7 地域で暮らす様々な人々が、お互いに認め合い、支え合うよう意識を啓発すること
- 8 社会福祉協議会やボランティア団体・NPO 法人等の活動の充実
- 9 企業の福祉事業への参入の拡大・活性化
- 10 福祉に頼る以前に、まず個人・家族で努力すべき
- 11 その他()

継続

問25 あなたは、これからの小金井市の福祉は何を重点にすべきだと思いますか。

(○は3つまで)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 在宅福祉サービスの充実 | 8 学校等での子どもの頃からの福祉教育の充実 |
| 2 手当等の経済的援助 | 9 子育て支援のための保育所、児童館の充実 |
| 3 ボランティア団体等市民活動への援助 | 10 気軽に相談できる人や集まれる場所の整備等 |
| 4 住民がお互いに助け合えるまちづくり | 11 健康増進や生きがいづくり |
| 5 道路の段差解消等バリアフリーの充実 | 12 施設福祉サービスの整備・充実 |
| 6 個人の自立を支援するサービスの充実 | 13 その他() |
| 7 生活困窮者への支援の充実 | |

継続

問26 みんなで助け合い・支え合える地域をつくるために、あなたができること、地域で取り組むべきことなど、何かご意見などがあれば教えてください。

	継続

ご協力ありがとうございました。